

2024 年度 第 2 回 南の星小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2024 年 7 月 23 日（火）14 時 30 分～16 時まで
- 2 開催場所 南の星小学校 研修室
- 3 出席委員 小林睦夫、原川 翼、井口裕士、佐藤政美、佐藤友美、大石わかな、  
BAMBANG HARIANTO、HASHIMOTO IZABELA
- 4 欠席委員 鈴木美佐男、鈴木アリネ
- 5 オブザーバー 中村優作（五島協働センター所長）  
稲鶴久美子（五島地区民生委員）
- 6 学校 竹村元清（校長）、古橋水無（教頭）、川本仁美（CS 担当教職員）、  
井上美和（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 2 人
- 9 会議記録作成者 CS ディレクター 井上美和

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、小林委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 南の星小学校の教育活動をより充実させるための方策について

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数 10 人のうち 6 名の出席があり過半数に達している為、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 南の星小学校の教育活動をより充実させるための方策について

校長より、現在学校がより充実した学校生活を送るために実施している内容について、別紙の年間指導計画に基づき説明があった。

教頭より、熟議の仕方について説明があった。

各グループに分かれて、以下の熟議についてグループワーク形式にて話し合いを行った。

熟議 「学校と保護者がやれそうなこと」

- ・別紙資料を参考にしながら、今までの話し合いで出た意見の整理・見直しを行った。
- ・学校側と CS 委員・オブザーバー・傍聴者が 3 つのグループに分かれて、地域の人材についての情報（どんなところに依頼ができるか、どんな人材がいるか）、人材の選任の仕方や方法等について、話し合いを行った。

①グループ

1、2、3年担任（渥美先生、坪井先生、根木先生、村松先生）、木村先生、校長原川委員、大石委員、HASHIMOTO 委員、佐藤友美委員

②グループ

4、5、6年担任（松本先生、内山先生、松下先生、井口先生、川本先生）山崎先生、小林委員、井口委員、BAMBANG 委員、佐藤政美委員、傍聴の方（2人）

③グループ

星の子担任（中村先生、鈴木先生、永田先生、後藤先生）、前田先生、オブザーバー中村様、オブザーバー稲鶴様、教頭

<話し合った内容>

①グループ

色々な意見が出たが、特に以下の3つについてお手伝いいただけたら有難い。

- ・4月の1年生の下校指導・・・先生が出張関係で不在なことも多く、なかなか子ども達の安全を1年担任とフリーの教員のみで見守る事が難しい。地域の方々にお手伝いいただけると有難い。
- ・10月に生活科で町探検の授業がある。より自分の住んでいる地域のことを探検する為にも、地域の方々に「こんなお店がある」等提案をお願いしたり、コーディネートをしてくださると非常に有難い。
- ・持久走、なわとびのチェック・・・1年生の縄跳びのチェックは担任だけでは特に難しい。持久走大会では生徒達は外周を回るが、教師が見守りを行っている際に何かトラブルがあった場合、見守りの場所をすぐに離れられずになかなか駆けつけることが難しい場合がある。見守りは命に関わることなので、地域の方にもお手伝いいただけると非常に助かる。

②グループ

昼休みの取り組みについて・・・一緒に遊ぶといったイベントや、グローバルな学校なのでそういうところのイベントもできるといいのではないかな。

- ・家庭科（ミシン、調理実習）や図工（木工）のボランティア、昼休みの縄跳びの指導等に、地域の方がいてくれると教師も指導がしやすくなるので、とても有難い。
- ・夏休みの勉強のボランティア・・・今やっつけてくださっている。とてもいいことだと思う。来年度はもっと規模を広げていただけるといい話も出ている。とても嬉しく感じている。
- ・歴史クラブ・・・3年生に限定するだけでなく、昼休み等にも講師の方に来ていただき話題を提供していただけるといいのではないかな。

### ③グループ

- ・花壇の世話と整備（通年）・・学校に花壇がたくさんあるが、子どもの数も減ってしまい委員会の数も少なくなり、現在は園芸委員会もない。水やりや草取り等がなかなか追いついていないので、地域の方にお手伝いいただきたい。
- ・持久走大会・・外周のところに立っていただいて、安全確保と応援をしていただけると助かる。
- ・演奏クラブ・・今年6月に4回実施した。そのうち1回は金管楽器に触れようと実施を試みたが、教師に楽器についての専門知識がなかった為どうしていいか悩んだ。地域の方で楽器を演奏されている方がいるそうなので、その方に講師にお招きして、直接教えていただく機会を持てればいいと思う。協働センターにも協力をお願いした。

### <意見・感想>

- ・欲しい人材をCSにどのように依頼するか、システムをこの先詰めていかなければいけないと思う。今年度中にはなんとか形にして、それに見合った人材をCSの方で探すという方向でいきたい。これからも学校側と協力していきたい。（小林委員）
- ・CSとは学校応援団だと思う。今年でCSも3年目の活動になるので、何かいい形で一つ形ができればいいと思う。（井口委員）
- ・今日は、多くの意見を出していただきありがとうございました。  
皆さんの意見を参考に、持久走大会の見守り等、何か一つ今年度中に実施ができればと考えている。来年度の実施回数のさらなる増加に繋げていきたい。（教頭）

※熟議終了

### (2) 連絡事項

令和6年度第3回学校運営協議会 予告

司会より、次回会議は12月9日（月）10時～11時30分、南の星小学校会議室で開催する旨の報告があった。